



あの日を
忘れないために…
災害は
必ずまた来る

第1回
3.11
ALL WIN
国際映画祭

From: NPO 法人
せんだい
ジコサポ仙台

開催日 : 令和5年3月1日 (水) ~12日 (日)
開催時間 : 10:00~19:00頃
※詳細の上映スケジュールはHPをご確認ください。

開催場所 :
仙台市青葉区八幡1-4-23
鑑賞料 : 1,000円 / 1日
1,600円 / 全日程フリーパス
※小学生以下無料

※料金は当日現地にてお支払いください。
後援 : 仙台市、仙台市教育委員会、河北新報社
(公財) 仙台市市民文化事業団



お申込みはお電話か、右の参加申込みフォームからどうぞ。
NPO法人ジコサポ仙台 / どんぐり整骨院 0120-509-907

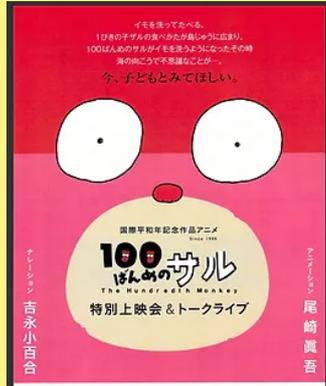
3.11にこだわらず「生きる」上で何が大切か、 「人の心を動かす」ような作品を上映します。

【上映作品】

詳しい上映時間はホームページをご確認ください。

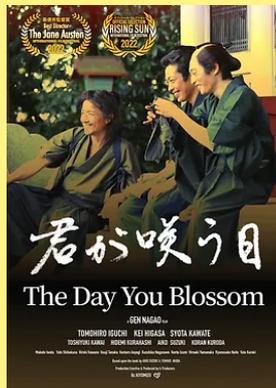
3/11のみ12:35~13:15にオンライン表彰式を行います。

人間社会を猿の世界になぞらえながら、核軍拡と戦争の愚かしさを訴える短編劇場アニメ。
直接的に核の脅威を叫ぶのではなく「固定観念の撤廃」「柔軟な思考」の大事さを通じて、人類が何をなすべきか語っている。
ナレーターは吉永小百合。上映時間 20分



福島県相馬市出身、岩崎孝正監督の目を通して描かれる東日本大地震、原発事故後の世界。
「ふるさとに旅する」と題して制作された3本のオムニバスと、1本の短編作品から構成された作品集。
震災と原発事故によって人生が一変した世界があること。
上映時間：1時間44分

1863年6月。幕末、長州藩士・高杉晋作によって奇兵隊が結成された。この中に、一人の青年勇策がいた。勇策は散歩の道中に父親を殺されてしまい、助けることのできなかった自責の念が彼を襲った。そんな時、奇兵隊の話を目にした勇策は、入隊を決意する。仲間と出会い、生きることについて勇策の考えは少しずつ変わっていく…
上映時間：17分12秒



ピコリーノは街のはみ出し者。路上でギターをかき鳴らしては警官ともめるのが彼の日常だった。そんなある日、ピコリーノは花売りアンジェリーナに出会う。アンジェリーナの人を信じる心に惹かれたピコリーノはある決心をする。
それは、街のスターコンテストに出場することだった……。
上映時間：65分

現在、国は遺族の方々に対し、救済制度で設けられている補償金を未だ誰一人として支払っておりません。つまり、ワクチンが原因であると言う事を国は認めていないのです。
この現状を鑑みてお亡くなりになった遺族の方々の無念の思い、国に対しての憤りを訴訟と言う形で訴えていく事となりました。
上映時間：2時間



主人公は大阪西成区の一泊500円のドヤ街に住む日雇い労働者、松本英揮60歳。
彼は36歳まで売上30億円の建築会社のオーナー社長でしたが、あることをきっかけにそれを全て捨てました。彼は原子力発電所建設の推進メンバーであり、それを建設していました。その時に、あの大地震が起きました。
上映時間：1時間14分

その他、応募出品作品8本を上映!

【NPO法人ジコサポ日本とは?】

- ① 治療・賠償・保険・修理・調査など、交通事故で起こりうる様々な問題を各分野の専門家が協力して一括サポートをしています。
- ② 交通事故の正しい知識を持ち、正しい対応が出来る人を作るための啓蒙活動をしています。
- ③ 交通事故に遭われた方、各専門機関、国・保険会社の三者にとって良い「3方よし」の活動をし、交通事故の適正な取り扱いを求めています。

各種お問い合わせは



〒980-0871宮城県仙台市青葉区八幡1-4-18

0120-509-907

主催：NPO法人 ジコサポ日本 仙台支部



鈴木歯科さん、弥勒院さんのすぐとなります!

これからの「カラダメンテナンス」
どんぐり ほぐし & ストレッチ
ラポ